

IRの実現に向けて 市民説明会アンケート

金沢区 結果

■ 概要

開催期間： 令和元年 12月19日（木）

開催会場： 金沢公会堂

参加者数： 315 人 （うち回答者数： 253 人）

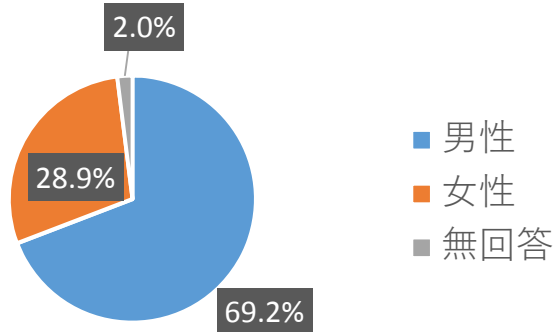
■ アンケート集計結果 金沢区

1 あなたのことについてお尋ねします。

性別（○は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	男性	175	69.2%
2	女性	73	28.9%
なし	無回答	5	2.0%
計		253	100.0%

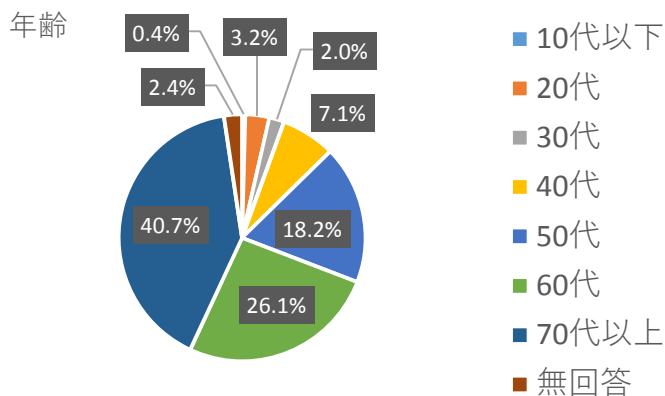
性別



男性 約7割、女性 約3割と
なっています。

年齢（〇は1つ）

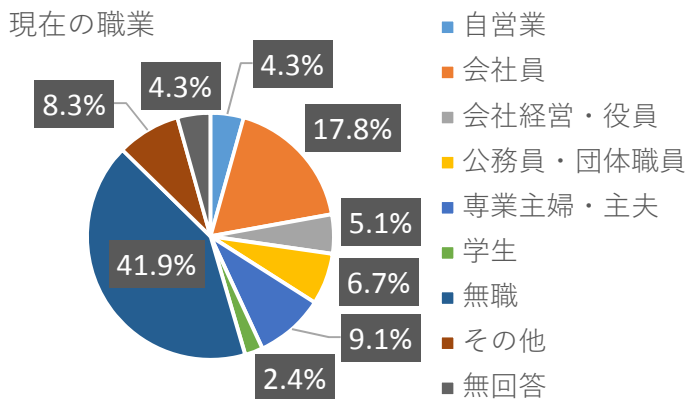
回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	10代以下	1	0.4%
2	20代	8	3.2%
3	30代	5	2.0%
4	40代	18	7.1%
5	50代	46	18.2%
6	60代	66	26.1%
7	70代以上	103	40.7%
なし	無回答	6	2.4%
計		253	100.0%



50代以上が約9割を占めています。

現在の職業（〇は1つ）

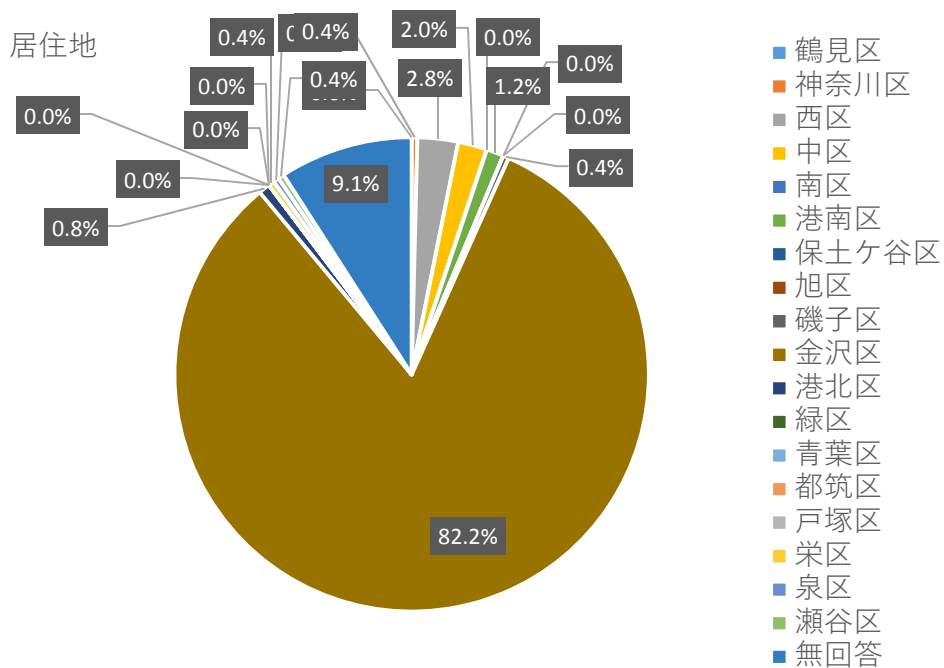
回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	自営業	11	4.3%
2	会社員	45	17.8%
3	会社経営・役員	13	5.1%
4	公務員・団体職員	17	6.7%
5	専業主婦・主夫	23	9.1%
6	学生	6	2.4%
7	無職	106	41.9%
8	その他	21	8.3%
なし	無回答	11	4.3%
計		253	100.0%



「無職」が最も多く、次い「会社員」の順となっています。

居住地（〇は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	鶴見区	0	0.0%
2	神奈川区	1	0.4%
3	西区	7	2.8%
4	中区	5	2.0%
5	南区	0	0.0%
6	港南区	3	1.2%
7	保土ヶ谷区	0	0.0%
8	旭区	0	0.0%
9	磯子区	1	0.4%
10	金沢区	208	82.2%
11	港北区	2	0.8%
12	緑区	0	0.0%
13	青葉区	0	0.0%
14	都筑区	0	0.0%
15	戸塚区	0	0.0%
16	栄区	1	0.4%
17	泉区	1	0.4%
18	瀬谷区	1	0.4%
なし	無回答	23	9.1%
計		253	100.0%

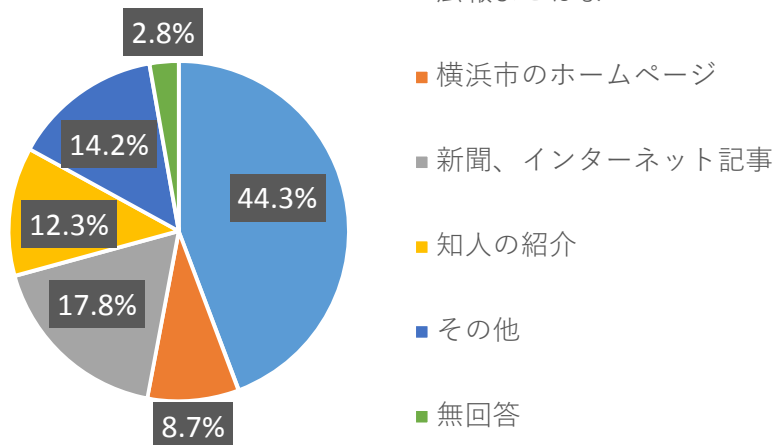


開催地の金沢区が最も多くなっています。

本説明会は何で知りましたか（〇は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	広報よこはま	112	44.3%
2	横浜市のホームページ	22	8.7%
3	新聞、インターネット記事	45	17.8%
4	知人の紹介	31	12.3%
5	その他	36	14.2%
なし	無回答	7	2.8%
計		253	100.0%

本説明会は何で知りましたか



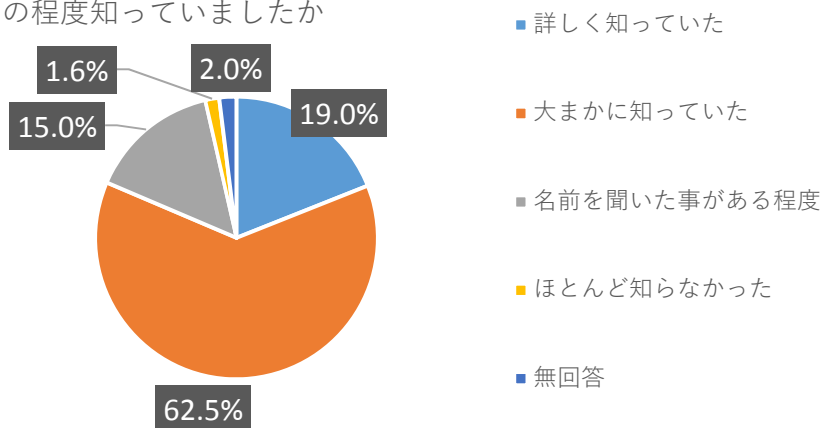
「広報よこはま」からが情報源としてもっとも高く、次いで「新聞、インターネット記事」となっています。

2 IRの認識についてお尋ねします

(1) IR (統合型リゾート) については、どの程度知っていましたか (〇は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	詳しく知っていた	48	19.0%
2	大まかに知っていた	158	62.5%
3	名前を聞いた事がある程度	38	15.0%
4	ほとんど知らなかった	4	1.6%
5	無回答	5	2.0%
計		253	100.0%

IR (統合型リゾート) については、
どの程度知っていましたか

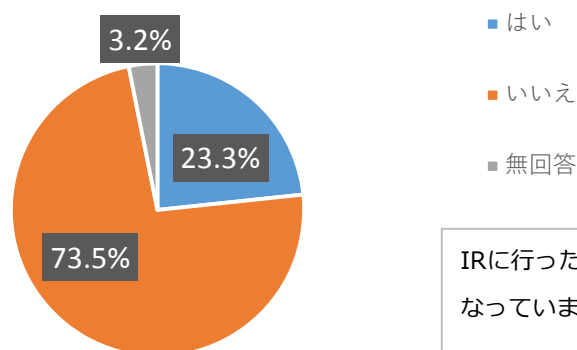


「詳しく知っていた」、「大まかに知っていた」が合わせて約8割となっています。

(2) IRに行ったことがありましたか (〇は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	はい	59	23.3%
2	いいえ	186	73.5%
3	無回答	8	3.2%
計		253	100.0%

IRに行ったことがありましたか



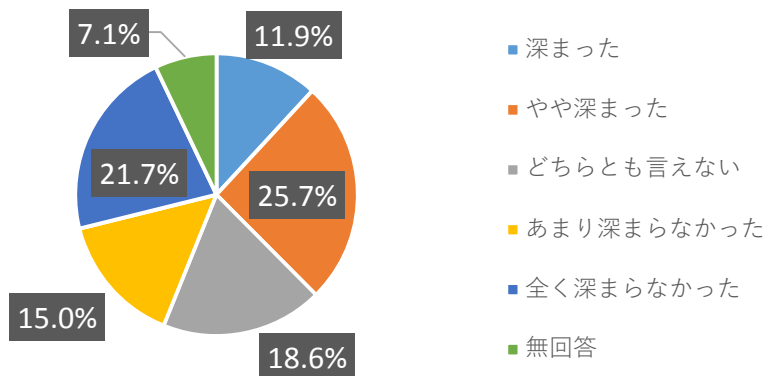
IRに行ったことがある方は約2割となっています。

3 本日の説明を聞いた後の状況についてお尋ねします

(1) 今回の説明会を聞いて、IRへの理解がどのように深まりましたか (〇は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	深まった	30	11.9%
2	やや深まった	65	25.7%
3	どちらとも言えない	47	18.6%
4	あまり深まらなかった	38	15.0%
5	全く深まらなかった	55	21.7%
なし	無回答	18	7.1%
計		253	100.0%

今回の説明会を聞いて、
IRへの理解がどのように深まりましたか



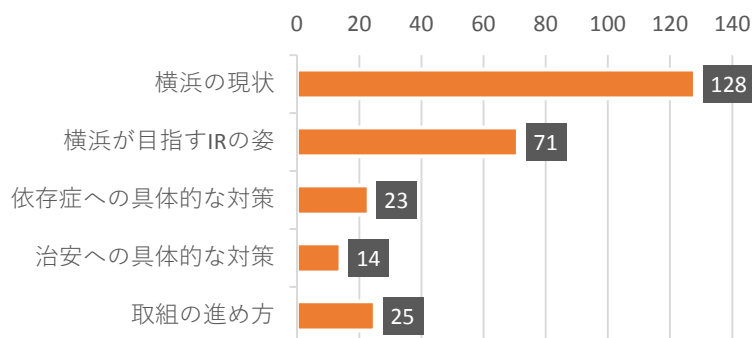
「深まった」、「やや深まった」合わせて約4割となっています。

(2) 理解を深めることができた内容は何ですか (〇は3つまで)

有効回答者数： 253

回答番号	項目	回答数
1	横浜の現状	128
2	横浜が目指すIRの姿	71
3	依存症への具体的な対策	23
4	治安への具体的な対策	14
5	取組の進め方	25
6	該当なし	62

理解を深めることができた内容は何ですか



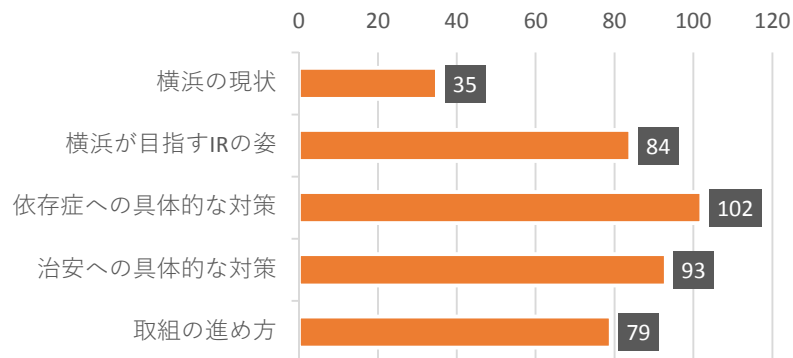
「横浜の現状」、「横浜市が目指すIRの姿」の順となっています。

(3) 分かりづらかった内容は何ですか（〇は3つまで）

有効回答数： 251

回答番号	項目	回答数
1	横浜の現状	35
2	横浜が目指すIRの姿	84
3	依存症への具体的な対策	102
4	治安への具体的な対策	93
5	取組の進め方	79
6	該当なし	29

分かりづらかった内容は何ですか



「依存症への具体的な対策」、「治安への具体的な対策」、「横浜が目指すIRの姿」の順となっています。

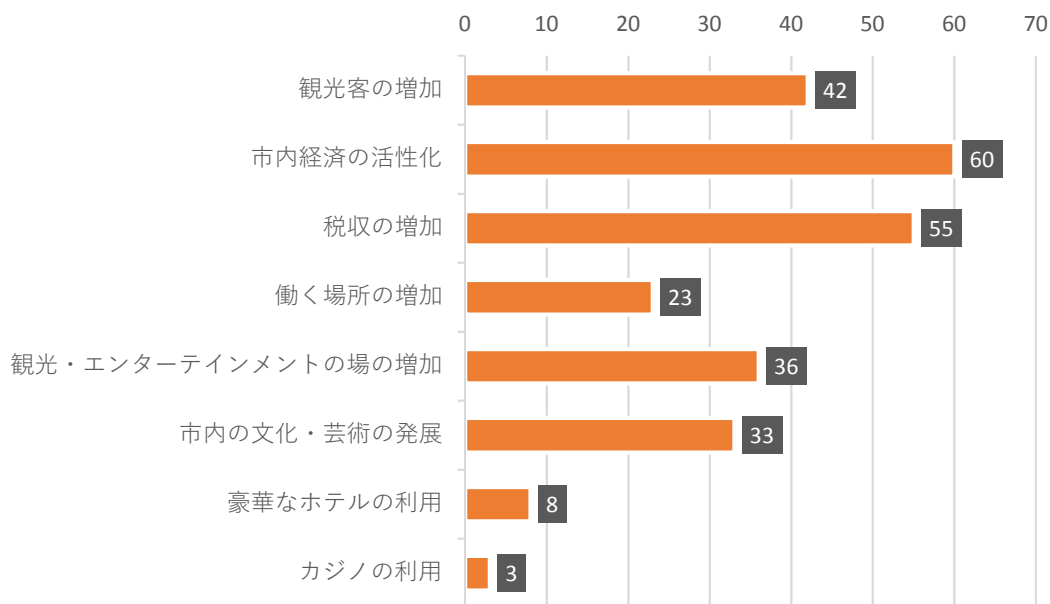
(4) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、
IRはどのような部分に魅力を感じますか（〇は3つまで）

有効回答数： 249

回答番号	項目	回答数
1	観光客の増加	42
2	市内経済の活性化	60
3	税収の増加	55
4	働く場所の増加	23
5	観光・エンターテインメントの場の増加	36
6	市内の文化・芸術の発展	33
7	豪華なホテルの利用	8
8	カジノの利用	3
9	その他	16
10	該当なし	96

※その他 16件の内容については、別紙を参照してください。

あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に魅力を感じますか



「市内経済の活性化」、「税収の増加」、「観光客の増加」の順となっています。

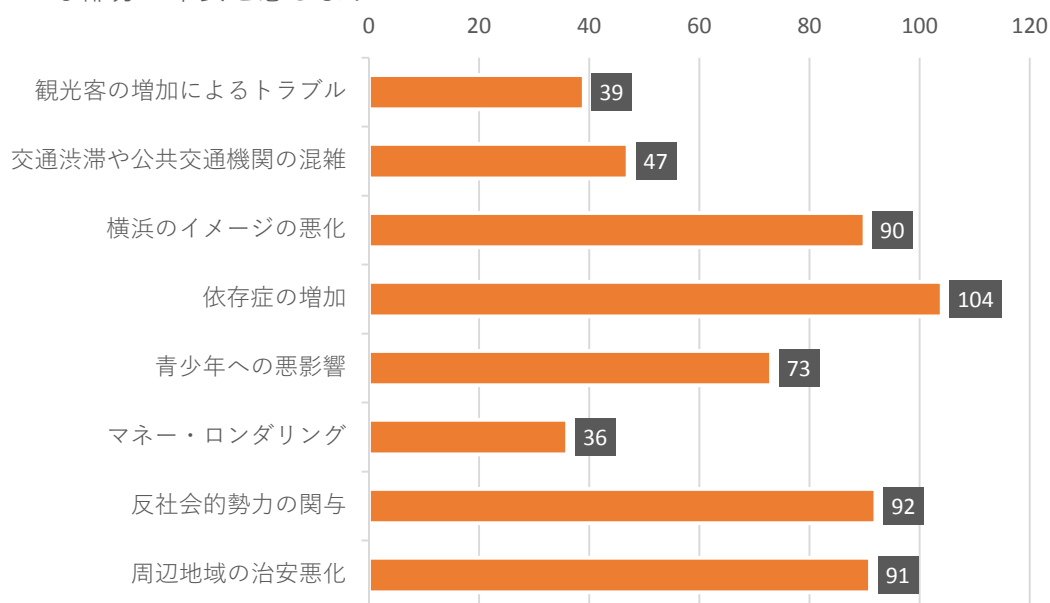
(5) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、
IRはどのような部分に不安を感じますか（〇は3つまで）

有効回答数： 241

回答番号	項目	回答数
1	観光客の増加によるトラブル	39
2	交通渋滞や公共交通機関の混雑	47
3	横浜のイメージの悪化	90
4	依存症の増加	104
5	青少年への悪影響	73
6	マナー・ロンダリング	36
7	反社会的勢力の関与	92
8	周辺地域の治安悪化	91
9	その他	17
10	該当なし	4

※その他 17件の内容については、別紙を参照してください。

あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に不安を感じますか



「依存症の増加」、「反社会的勢力の関与」、「周辺地域の治安悪化」、「横浜のイメージの悪化」の順となっています。

3- (4) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に魅力を感じますか。

9 その他

博打はダメでしょ

カジノなしのプロジェクトを考える

カジノ抜きのIRには大賛成

魅力なし

魅力を感じない

ギャンブル依存症者を増やし、様々な問題があるので、全く魅力を感じない

魅力どころか不安ばかり感じます

魅力を感じない

魅力は感じない。横浜を破壊する。

魅力ない

カジノにまったく魅力なし

魅力など少しも感じません

ひとつもない

まったく魅力を感じません

国際的知名度の向上

魅力を感じているのは日本のギャンブル市場を狙っている外資の企業に他ならない

3- (5) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に不安を感じますか

9 その他

IRが期待どおりの集客力を発揮するかどうか

横浜にカジノはいらない

市長選の論点とせずに進めようとしていること

インフラへの悪影響、東京湾への悪影響

カジノはダメ

構想通りにならず負の荷物になること

市民の意見を聞かない市長に不安を感じる

IR事業失敗による増税

横浜市政の後退、経済政策が進まなくなる

本当に経済効果があるのか

不安はありません

カジノ

市財政の低下、悪化。住居人々が減少するなど。

もうけの7割が外国の事業者に流れ、日本(特にカジノ施設に近い横浜)の市民が貧しくなる事。

外国人頼みでないと成長できないという間違ったイメージが広がること

騙される人たちが気の毒である

テンパってしまった時点でイカンです。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
説明会実施後、横浜市民の理解度はどのように測定するのか？理解が十分に得られなかった場合はどうするのか？多くの横浜市民が納得、賛成していない事項について、横浜市の代表者である横浜市長が独断で進める権利は無いと考える。市長が説明会の冒頭述べた「説明会が終っても何度でも説明する」との言葉を必ず守ってもらいたい。
ギャンブルには必ず負けがあるわけで、だから儲けるわけですが、人の不幸の上に成り立つ経済はダメだと思います!!横浜全体がのろわれるので絶対やめて下さい!!
今日の説明は、カジノを誘致する理由にはならない。また資料には都合の良い事しか書かれてない。大阪や名古屋と比較する意味が理解できない。経済・競争、そうではなくて、もっと社会福祉に力を入れて、市民が平和に暮らせるようにすべき。賛成してくれる人も大勢いるというなら堂々と住民投票すべき。
IRのような大きな箱物で横浜市を活性化させようとする事自体が真に市民の生活を考えていないことだと思う。経済界の方を向いている。もっと市民の生活、目線に寄り添ってほしい！
カジノは賭博そのものです。やめてください。市長が立候補するとき、カジノについては「白紙」でした。「やります」と政策を掲げて堂々と遊説すれば、市民は選ばなかったでしょう。非民主的なやり方だと思います。認められません。
「子育て」や「医療」など”安心・安全な生活”を守るために決断した、というのがそもそもだったが、カジノ導入によって”安心”も”安全”も損なわれるのは必定。本当に市民が望む施策に取り組むのが市長の仕事、役割！
・カジノには賛成できない・日帰り客比率が多くても良いのではないか（ホテルが少なすぎる）・日帰り客に満足いただき、もっとお金を落としてもらおう方法があるのではないか
白紙に戻した後も、IRについて研究、調べていたというのは、白紙に戻したとは言わないのではないですか？
市長の説明、インパウンドの増、横浜への観光を区別してない。対象人員の増減ゴマカシ。
市長の説明が非常に良かった。
①現状の施設、地域をもっと充実活用が可能と考える。その為にどのような努力が払われているか、大変疑問と思う。②「みなと横浜」のイメージを高める努力が必要。
「白紙」がどうして「IR」推進になるのか理解出来ない
IRの中にカジノがなければいけない理由については、良く理解出来なかった。国が決めたスタイルなのか？
お金の使い方違ってませんか？防災、減災の事どの程度考えてますか？
・カジノは得るものより失うものが多い。・作るなら外国人専用とすべきである。シンガポールのように。
問題が多いことを想定して対策を考えているか。カジノが無ければ必要ないことではないでしょうか。
ギャンブル等依存症対策基準法成立、入場制限する、等しなればならない程のカジノをなぜやるのか？横浜市の税収少ないのはなぜか。子育てしやすい横浜を目指せば若者が増えるのではないか。そちらの方に力を入れて欲しい。
多くの人が疑問に思っているのは、「なぜカジノか」ということだと思います。今までも様々なところでそのような意見が出ていると思いますが、そのことに対してきちんとした説明をしないのなら、説明会を開いてもあまり意味はありません。
市長はIRを白紙撤回で当選したんだろう。
横浜には他の地域にない魅力があります。税収のことばかり頭にいて、その魅力をのばす努力をしていない。夢のような事ばかり言っているが、それが思っていたとおりになるとは思わない。失敗したときは誰が責任をとるのですか？
反対意見が多いのは、まずカジノが出来からが1番と思う。カジノがなくてもIRは進められるのではないか。
財政の内容を話していましたが、他の市と比べる必要があるのでしょうか。横浜は横浜、他の市にはないものがあると思います。
経済効果の中でカジノの占める％は、説明されなかった。面積3%未満だけで、カジノへの依存度、期待度をあえて伏せたとしか思えない。カジノ無しの再建を本気で考える努力が感じられない！！
今の政治屋は信じられない。説明に必ず裏がある。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
もっと広く市民の人達にIRについて説明してほしい。
横浜の経済の状況がわかった。横浜生まれでこよなく横浜を愛しています。横浜を活性化したいので応援します。市長の説明よかったです。頑張ってください。
正式に始まる前に行政の不正が関与し始めた。なかなか心配だ！
・市長は、市の財政状況を投資家には健全、市民には危機をあおっていますが、無駄な新市庁舎建設、箱物芸術館などに財政投入しようとしている。・IRについても、横浜にトバクは必要ない。・市民の立場に立った”理念”が全く感じない。
住民投票をやるべき。民主主義の為。
質問の出来ない説明会でむなし。正面からお互いに意見が言えない説明会って形だけ？市民の声を聞いて欲しい。反対の人が多いです。
私の愛する横浜をカジノの街などにしないでください!!!
別紙質問書のとおり
☆会場の入場人数は明確なのに、座席番号が指定されているのは理解出来ない。MAX人数で切って、席はフリーがベストです。指定票から氏名は確認出来るので、聞く側の自由が無い。すでにコントロールされていると思っています。IRはMAX不安です。
人のフンドシで集金するのはやめろ。悲しむ人間をこれ以上増やすな。
IRカジノは明らかに「とばく」であり、刑法にイハンしている。横浜市の今後の繁栄は市民の圧倒的に賛同出来るものにしていくことです。スポーツ施設、音楽施設を同じ所に集中するのではなく、18行政区にくまなく建設するようそうを展開すべきでないか。
IRでカジノを持ち込み、それで税収をまかなうなど政治のやることではない。IRといってカジノをかくすなどもってのほか！
我々の孫の世代が不幸にならないように、市長、一度立ち止まって下さい。官房長官のいいなりにならなくてもよいですよ!!
もっとIRのメリット、デメリットに絞って説明して頂きたい。
多勢の方が大挙してくる、耐えられるインフラ整備を。
横浜は全国に先駆けた教育先進都市だと思っています。(研究も盛ん)が、教育にかける予算は少なく、先生の負担もとても重いように見受けられます。税収を増やし、もっと教育予算をつけ、胸張れる横浜市であってほしいと思います。エアコンがついたのは大変嬉しかったです。でも、また「横浜は貧乏なんだな~」と感ずるようになりました。税収増の施策、よろしくをお願いします。
なぜIRを導入するのか理解できない。宿泊施設がないのなら泊まれない。人口減は全国共通で導入の理由にならない。中学校給食をして下さい。神奈川県内で中学校給食がないのは横浜市だけです。ハマ弁は食べさせていない(添加物が多い)病気になるから注文が少ない。子供の健康を守って下さい。
東京に於ける、皇居、浅草、原宿などの資源、大阪に於ける大阪城、黒門市場、道頓堀のような資源がない。ポートタワーや外人墓地、金沢文庫は観光施設としてはあまりにも魅力がない。名所、旧跡、スポーツ施設など、観光資源の開発に力を入れて下さい。IRもそのうちの1つであるべきです。IRしか観光資源がないと、観光客は集まらない。
前向きに進めて欲しい。
子供達の教育重点に！
カジノがダメなら全ての計画がなくなるのか？
IR問題について、市長は何を言いたいのかが理解出来ない。負の部分の対応が全くされていない。理想的な数字ばかり。統計・数字は東京と比較すべきでない。横浜の強い部分をもっと出すべきではないか。
絶対に反対。何か汚いお金が動いたのでしょうか。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
市長の説明は経済最優先の高度成長期を思い出させる。時代遅れの内容と感じられた。時代は大きく変わりつつある。
財政難を解決する方法としてIRを誘致するということだが、本当にIRからの税収で永続的で安定的に横浜市財政が潤うのか。カジノからの税収に支えられる財政が健全で安心なものなのか、どうしても疑問です。
・データの比較対象が、東京都、大阪府というのは不適切。・東京まで30分の位置にある横浜をどう発展させるか、という全体ビジョンがないまま進めるべきではない。
国際都市横浜を世界にアピールする為にも是非進めていただき、世界中から観光客が集まる場を作っていただきたい。
このような施設が何年位黒字で運営できるのか。推定されているのですか？観光、企業誘致が目的ならば、カジノの必要性は何か？
一般的な企業誘致、観光資源の活用の手法をもっとはかるべき。発信方法など成果を上げている他市に学ぶなど、もっと研究分析すべきだと思う。
・環境面に配慮して、最先端の地域冷暖房などのエネルギーインフラを整備してください！・司会者はもう少し控え目の方が…
市内全18区の説明会後の市民との直接会話による場を絶対に開催を要望します。
カジノに対する本当の問題点は論議されませんでした。カジノの運営と管理きれいごとでは出来ないと考えます。経済的メリットばかりに目を向けると大きな間違いが生じるでしょう。面積3%にはかえられな大きなリスクと経費を考えるとここは大英断でカジノなしのIRを考えて下さい!!
横浜にカジノは必要でない。賛否は住民投票に因るべき。
なぜ急に作るようにしたのか。イメージ悪化で観光客こない。なぜ深まることばかりアンケートとるのかわからない。必要無いの一言。警備員多すぎ。税金無駄。
・IRの導入は品格ある横浜の崩壊にしかならない・船のお客様がお金を落とさないというのなら、客船受け入れ施設などに金を使わなければいい。
基本的にIRは必要かと考えています。がんばって下さい。
この機会に「依存症」教育をすすめてくださるとのこと。ありがたいです。
日本型IRがよくわからない。他に横浜を発展させる方法はないのでしょうか？
誘致を決定する前に行った説明会で多くの市民は”反対”を表明したのに、又説明会？これは市民が受け入れるまで続くのですか？
IRには賛成です。税収が落ち込む中、現実的な選択肢だと思えます。IR実施と揚げた以上、誘致や国からの認定を得られるよう、全力で頑張ってください。(説明会がこんなに反対者が多いとは思いませんでした。ご苦労様です。)
市長は、IRに関して説明をして導入検討に進めていきたいと公約で言っていたのに、報道発表の後に説明会として一方的な説明である。順序が逆である。また、説明をつくした後に住民投票として決めるべきである。それでこそ民意を繁栄したと言えるのではないか？★カジノ反対が多いという事を市長が認識していない事に対して非常に不安を感じた。ぜひ住民投票をして民意を反映してほしい。
市民のIR設置についての賛否をとらず(選挙)に市長、保守勢力の力で勝手に進めたことは納得出来ない。反対です。本日の市長の説明は、IR設置ありきで、それ以外のなにものでもない。
カジノを入れたIRでしたら反対です。
総理大臣をリコールしたい。
横浜市はIR推進にカジを切ったのに、後からこんな説明会を行うのは茶番です。説明会に警備員を配置してものものしいのはナチス時代の投票所と同じ。
IR誘致賛成です。しかし、新しい文化を取り入れるのだから、新しい規制が必要だと思います。今の警察は信用できません。不正は発生するので想定外が無い様にするべきだと思います。今の警察より厳しい組織を作り、カジノをやって下さい。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
議会で決めるのが通常であるが、国民投票で出来ないのか？（アンケート等）
より健全な方法で、財政再建を考えるべきだと思う。カジノなどギャンブル的なものに頼らずに。下手に業者に契約を急ぐと、多額の違約金を取られると聴いているが。
こんな目に見えない(形が不明、中身がどうなるかわからない)資料で足りると考えては都市経営はムリです。これからどんなスケジュールでやるのか、示して欲しい。自治会、町内会規模で説明したらどうでしょう。
市長の選挙の実施を願う。税収カジノにたよるな。
そもそも、なんでIRなのかという説明がひとつもありませんでした。IRでなくても観光客を増やす、税収を増やす方法は市長の説明にたくさんありました。今後説明会を行う場合は「なぜ、IRでなければいけないのか？」の説明をお願いします。
経済最優先の論調は不愉快でした。市民一人当たりの一般会計予算額だけでなぜ比較するのですか？「今の横浜に満足しているのか」市民意識調査などの結果があってもよいと思います。住民投票を是非するのはいかがでしょうか。
ギャンブル依存症への対策や調査に力を入れているようですが、経費もかかります。そこまでしてもカジノをやりたい理由が全く分かりません。その他の対策で税収を上げることができるのではないのでしょうか？エンターテインメント、ホテル、市民の憩いの場など、市民も楽しめる、まず、市民が楽しめるリゾートを作りたいと思います。横浜の農業を生かして、中学校給食を実現して欲しい。子供達が住みたい町、市民でいられる、いたい町、市にして欲しい。
ふるさと納税による他行政への流出額が知りたかったです。カジノ依存症対策に尽力して現在依存症の方への治療にもなるといいです。
IRの話を全然していない！横浜の自慢ばっか。カジノはゼツタイダメ！
未来ある子供達のための施設を作り、子育てのしやすい街を目指してほしい。中学校で給食がないという政令指定都市なんてありえない。カジノで税収が増えて、市民の生活が潤うものではない。税金の無駄使いはやめていただきたい。カジノなんてなくなつて、横浜はキラキラしています。今のイメージを壊さないで下さい。
治安への対策をもっと具体的に聞きたい。どのように話しているのかを具体的に。IR賛成。
反対です。
IRの具体的政策は了。カジノはダメ。
ラスベガスには大きな国際展示場があり、国際展示会で何度か仕事でかけた。展示会への参加者が宿泊するホテル(複数)には、1階にはどこもゲーム施設を併設。カジノ以外、町全体でカジノをサポートしている。カジノそのものの以外の横浜市内のホテルの有り方、今後要検討と思われる。カジノの特定エリアだけでなく、その周辺や市内のホテル郡(多くは新設となると思う)について、行政として方向付けするか。ホテル内、アミューズメント施設について企業の自主裁量にまかせるか、要検討と思われる。
他都市比較に作為を感じず。首都圏や関西経済圏で比較するな。横浜は神戸市との比較があってもよい。東京都の比較はこの項目ではナンセンス。
市の財政が厳しいことを理解しました。是非、敬老パスをなくしてほしい。(財政圧迫と民業(タクシー・バス等)の圧迫)
現場で動いている大人数(市の幹部ではない)市の職員の皆さんはどう考えておられるのかを知りたいです。
横浜の経済状況は一定程度理解しますが、「人の不幸」で利益を上げるカジノありきで山下埠頭の再整備を考えること自体がおかしい！ギャンブル施設抜きでの再整備をもっと本気で考えるべき。海外カジノ大企業の食い物にされることは目に見えてるのではないか。
東京との比較はピント外れではないか。東京圏での地域的位置からの横浜市の将来ビジョンを描いて行くべきではないか。赤字行政は不可だが、拡大ばかりの発想は思考変更してゆかなければならない。
アンケートさえ、賛否を問わない理由は何か？市民の声を吸い上げるのが恐いのか？民主主義を破壊するのは許さない。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
市内の指定ギャンブル依存症者2万人のうちにアルコール(依存症者)も含まれると市長は述べましたが、アルコール依存症者は含まないと思います。基本的な数字を誤っていて、市長の依存症者についての理解は大丈夫ですか。会場に参加者の為のマイクが無いのは凄く失礼。何も言うなということですか。これが”おもてなし”でしょうか。また、いろいろきらびやかな写真など計画の説明がありました。今回の説明会のひどい運営の仕方は何ですか。あまりにも情けないです。
カジノはギャンブルで刑法に禁止されています。政府の都合で3ヶ所認めるとしたが、正常な経済政策とは言えません。ギャンブル依存症になった人や家族の苦しみをどれだけ理解していますか。IR=カジノは直ちに止めるようにして下さい。
もっと具体的な内容(数値等)をもって説明してほしい。これで理解を深めるのは難しい。IRがいいかどうかを判断すること自体がギャンブルのようになっていないかと思う。質問への回答は期日を明確にして欲しい。
結論ありきでは横浜はよくなりません。事前の話し合いが全てです。
インバウンド観光客が日本で楽しみたいのはカジノではありません。インバウンド来市者を増やしたいのならばそのニーズをきっちりと調べるべきではありませんか。説明会ではなくどう考えるかの会へ！
・最初の会場からの発言で約18分は無意味。発言を許すべきでない・質問書の質疑が阻害されている。なぜ会場の発言が長い。個人の発言を聞きに参加したのでは無い。
IR賛成です。偏った意見ばかりが集まらない世論調査など行って欲しいです。
日本型IRはないと思う。IRの良い面ばかり強調！。カジノの床面積3%のみであるが、収益は70~90%がIRカジノからの収益→治安の悪化・依存症の発生→カジノ入場料6000円安すぎる。シンガポール12000円。
カジノの3%(含有敷地)なしですすめるのは賛成です。
時間も足りず、このような「説明会」程度で「丁寧な説明」などとてもない。「白紙」から転じたのだから「IR実施」を掲げて市長選をするとか、住民投票をする等すべきだとの思いを強くした。
IRにカジノは必要ないと思います。ギャンブル、お金を運よく稼げる人がいても、沢山の損する人がいて成り立つのがギャンブル=カジノなのではないでしょうか？横浜は花と音楽があふれる美しい街でい続けてください。税収が落ちてきても市民で知恵を絞って考えましょう。子供達の為にもカジノは反対です！
シンポジウム不足
市財政の現状を大阪、名古屋、東京等と比較して説明されましたが、横浜の歴史的地理的条件からどうにもならないものがある。東京へのアクセスを良くしようとするから、人口が増えすぎる。一人当たりの財政の厳しさが増していることに気づいていますか？
本日は話して頂いた内容は動画などをHP等にアップロードし、横浜市住人の方がいつでも見られるよう情報発信すべきだと思います。横浜市は情報発信が弱いイメージがあるので、情報発信力を上げなければIRを実現できたとしても、集客は厳しく感じます。
市民の意見を聞いてから進めるべき
市長含め、依存症者本人に会いにきてみては？自助グループでお待ちしています。金沢区でもやっていますよ！
IR(カジノ)は百害あって一利なし。問題の多い説明でも分からないカジノを何故やるのか、説明でもわからない。IR誘致そのものについて、もっと説明して欲しい。前段や余り関係のない話をやめて欲しい。
IR推進を支持します。是非とも競合する他の都市に打ち勝ち、実現してほしいです。
本人発言による質疑応答で問題を深める論議をすべき。資料も横浜市現状が多く、カジノに関する部分は1/10にすぎない。カジノありきが前提となっている。30年、40年と続く大計画である。もっと時間をかけて市民論議を深めるべき。
6月の説明会のときの資料と比べ、今回は肝心の所が抜けていた。シンガポールやマカオと違って、主要な客は日本人であること。カジノの面積は3%でも売上げはカジノがほとんどであること。この説明会はいいことしか言わない、催眠商法です。
IRに頼らなくても十分市の財政はやっていける。賭博(カジノ)の収入で市の財政をまかなうなどという邪道は後世に悔いを残すので、絶対に止めてもらいたい。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
①そもそも説明会に事前申し込みが必要だということに納得がいかない。②市は、市内の今あるもの(建物、自然、道路、人的物的環境整備(たとえば学校や保育園や福祉施設や老人施設)など)を全て見直し、そういうところから横浜市をさらに魅力的で税収がよくなるような努力をすべきだ。新しいものをつくることばかり目を向けないでほしい。
説明の中で会社経営を例に出されていましたが、会社経営では社員の意見を聞かずに判断することがあるかと思いますが、市政ではもっと市民の声を聞いて欲しい。税金を払っているのですから。
温暖化による大災害が地球規模で発生、単に予想外では済まされない。大災害に備える対策が急務ではないでしょうか。今年の台風や大雨の被害状況を見ると、行政の後手が多くの所で見られた。市民の命を守る事が何よりも重要ではないか。
税収不足分をギャンブルに依存して回復しようとするのは間違いである。
市民の理解を深めるためではなく、市長の政治家としての責任を明確にすることが第1です。その上で、政策論を説明すべきだと思います。選挙で民意を問うべきです。
IR決定が唐突、拙速。十分議論がなされていない。
ふるさと納税で日本一の減収(137億)、住民へのサービス減になっているのではIR公募事業者名を発表しないのは何故か。市は業者を擁護するのか。カジノでは一般観光客は呼べない。不要。
今日の説明では内容が無く、ただ市民に説明しただけ。なにも理解できない。
全て反対です。
歴史ある横浜の街がそのまま”芸術”になるといいなと思います。自分は横浜が大好きです。色々と市民への対応が大変かと思いますが、お体お気をつけ下さい。
カジノなしのリゾート設備の建設は出来ないのでしょうか?カジノなしの建設ならもろ手をあげて賛成します!!カジノなしのプラン(再開発案)を再検討願います。
横浜がもっともっと発展してほしいです。市長頑張って下さい。横浜市は大きな経済効果が期待されます。横浜市は観光の振興と地域経済の振興、財政改善の一番の貢献を期待しています。横浜経済を構築するためには総合型リゾート誘致が一番の有効な考え方です。頑張って下さい。
・用途や規模によって選ばれるとは思うが、既存のパシフィコ横浜やホテルの経営を圧迫することにはならないか。・23区と圧倒的に異なるのは、交通網だと思う。何よりも中途半端に東京に近いのが宿泊を含めた大きなハンデ(23区には自然は少ないが、ホテルも見るとも、遊ぶ所も多い)だと思う。
反社勢力排除と言うが、今の「桜を見る会」を見れば明らか。政府自ら「反社勢力」の規制が出来ないという態度では行政は信用できない。教育で依存症対策というならば、一番はバクチを身近に作らないこと。
理解はできるが、賛成できない。何故横浜に必要なのかと考えたが、必要ないと考える。
市民の総意を確認するために住民投票を必ず実施すること。
カジノぬきのハーバーリゾート計画を推進されたい。アメリカのカジノする者だよりの計画は情けない。もっと主体的に横浜の都市づくりに取り組むべきだ。
何とか説明をして理解を得ようという姿勢には共感を覚えました。それでも、尚、青少年への悪影響をぬぐい得ません。
アンケートの質問に「あなたにとってIRは必要ですか」「賛成ですか反対ですか」という問いが無いことは残念です。この質問を出すことが怖かったということではないのでしょうか。依存症対策、予防教育、防犯体制の強化、規制警備スタッフ24時間体制をしてまで、少ない医療費の中から、依存症対策費を捻出するのはおかしいと思う。説明資料が全てIR推進の数字マジック。横浜が元々多くの外国人が来ているから、全国の母数の小さい県とは比較にならない。
人の不幸を財源とする都市政策はありえません。武器を売って財源を得てる国々となんら変わらない。IRは止めて下さい。できなければ市長は辞任して下さい。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
ひるまずこのまま進めてください。横浜の未来の為にIRを進めて下さい。文句を言ってる人達に横浜の未来を任せられる人は見渡してもいません。大丈夫、信じています！進めて下さい。市長の勇気ある行動に感動感謝します！私は私のできることで、しっかり応援します!!
IRはOKであるが、カジノは反対
(法人)税収の減少の強調をされたが、カジノIRの為に金をどれだけ投入するのかの話は一切なかった。環境整備費用もずいぶんかかるはず。それが投資後回収できるのか不明。客を増やすだけではなく、浜に住みたい人を増やす取組みを始めることが市政のはず。
赤レンガ倉庫周辺等、美しい港ヨコハマのイメージが悪くならないことを望みます。・「カジノ」はなくても、市民としては困らないという考え(意見)＝「負のイメージ」を払拭できないと、説明会での不規則発言はなくせないと思いました。・パブコメやらないのでしょうか？
市民の90%近くが反対なのだから、カジノは止めて下さい!!民主主義の基本。
カジノなしのプランはたくさんあるのだから、失敗時のリスクを負ってまでギャンブル施設を作りたい市民抛が分かりません。
今回は「説明会」であり、今後は「対話」を通じて市民の意見を十分に聴取して、施策に反映して下さい。
(1)～(4)の質問は市民の意見を反映するには不適切な聞き方です。今後の説明会ではIR導入への賛否が反映できる設問になるよう切望します。・市長との直接質疑応答できるような運営をして下さい。・質問へのHPへの掲載はできるだけ早く、少なくとも1ヶ月以内に行うよう努力をお願いします。・市民にできるだけ説明したいなら、当日に空席がある場合は先着順で参加できるよう配慮下さい。すぐにも出来ることです。
若い世代がどれくらい反対しているか調査しましたか？横浜から人がいなくなるかもしれませんよ。
刑法で禁止している”カジノ”は絶対止めなければなりません。
質疑応答では時間が少なすぎます。
・依存症や治安の対策をしなければならぬ施設を税収のためとは言え、なぜ作る。・IRでイメージアップするかと言えば、私は800年以上も前から先祖から横浜周辺に住んでいるが、IRは恥ずかしい!!我が家の家訓。バクチはするな。目先の利益を追うな。未来の人に恥ずかしくなる事はするな。です。
「カジノつき」IRではないのか。規制も実効性に問題ある。効果についてバラ色のイメージではないか。事業者が施設をつくり、市の財政支出は少ないということは、費用と儲けを事業者はどうやって回収するのか。市民が安く利用できるという説明だが、カジノ収益から還元されるポイントではないか。訪日外国人の増加も2020年が過ぎればどうなるか疑問です。横浜らしさを生かした計画を検討すべき。
私は神奈川県内の大学に通う大学生です。横浜市に住んでいる友人もたくさんいますが、誰に聞いてもこの説明会のことを知りませんでした。今日の説明会の様子を見てもおじさま、おばさまばかりでした。失礼ながら老い先の短い方々よりも未来をになう若者に説明すべきです。学校での告知や駅での告知などもっと情報を若者にあたえてください。横浜市のHPなど誰もみません。若者向けの説明会の開催を求めます。正直興味の無い若者もいますが、関心のある学生も沢山います！質疑応答後に質問したくなったらどこへすればよいのでしょうか（ここではないですよね）説明会は今回が初めてではないと思うのです。（他の区で）同じ質問が出ては時間の無駄ですし、説明者様側も答えを用意しやすいと思うので質問書への応答文は早急にHPに載せていただきたいです。（次の説明会までに）あとは司会者の進行を無視して発言された方はIR大反対派の方々でしたが、そうではない市民も説明会には少数ですがいると思います。私もその一人です。今私の住んでいるところでどんな問題が話されているのか知りたいと参加いたしました。やはりその場での対話だけでなく、質問書も読んでいただきたいです。どうしても対話したいという方もいるようなので、もう最初からあらかじめその時間を作っていただきたいです。司会者の進行もすばらしかったです。もっと仕切っても良いと思います。市長の考えも参加者の意見も納得できます。これからも頑張ってください。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。

依存症の実態調査も満足にできていない状況でなぜ行政が依存症対策の必要がある政策を進めなければならないのかが少しも理解できませんでした。IRの主眼は税収を増やすための魅力的な観光施設を作ることだということにはわかりましたが、既にみなとみらいにある魅力的な施設を発展、振興させていくという道筋は全く考えられないのでしょうか。市長はコスモワールドについても「小さい遊園地」として言及されていましたが、山下埠頭にIRを作るとは既存の施設への悪影響も出るのではないですか。私は今日、IRの説明を聞きにきたつもりだったので、市長の説明が「市の現状」により多くの時間を割いていたことは非常に残念でしたし、市民の不安感と誠実に向き合い、納得する気はないのだと分かった。

ものすごい上ずべりな説明で、一方的に宣伝している。市長の経験を生かしての市政をもっと真正面から政治家として輝いてほしい。日本全体の手本となってほしい。あまりにも官房長官、総理大臣がひどすぎ、市民、国民ももっと真剣に追求するべき。

一時的には収益が上がるかもしれませんが、イニシャルコストはもちろん、維持運営していくために長期的にランニングコストが大変かかるIR。経済的な収支は結局のところカジノの(不可価値や生産性のない)利用者の負けたお金でまかなっていくことに、どうして横浜市民として誇れる施設となるのでしょうか！子供達に誇れる、みなとみらいヨコハマをもう一度考え直してみるべきだと感じています。イメージダウンしかないように思います。せっかくガーデンネックレスや芸術フェスタ、横浜農場など素敵な取組みもしていられるのに…大変残念です。IR予定地をIT、エコエネウォーターフロントにしたらどうでしょう。

カジノはバクチです。バクチで得るお金はあぶく銭です。あぶく銭で横浜の未来を開くことを私たちは望みません。あぶくはバブルです。始めはものめずらしくて人が来ても、いずれバブルは崩壊するでしょう。そのとき残った巨大な箱物はどうするのですか？ラスベガスは砂漠の中、他に方法の無い町です。横浜には自然、歴史、人材など豊富な資源があります。私たちは地に足の付いた方法で未来を築きたい。シンガポールのIRの写真は人工的です。歴史のある横浜に人工的な街を作らないで下さい。カジノは横浜の品位を下げます。市長、横浜を壊さないで下さい。市長を説得させようという説明会。最初から市民の声を生かすつもりは無く、聞き流すだけです。

市も、公債を発行しており、日銀が買い取れば返済の必要などない。貨幣発行残高です。市長始め、財政やお金について、基本的なことを勉強されるべきだと思います。税金の目的は財源ではありません。格差是正や公用通貨を円にすることや、インフレ時は増税、デフレ時は減税する経済のスタビライザー機能などです。

カジノのないリゾートは無理ですか？※根本的に増収アップの財源は？個人のお金では？6000円は私にとっては大金です。お金も重要ですが、カジノは絶対反対です。作って欲しくありません。よろしくお願ひします。依存しない方法を考えた上でも現状では無理だと思いますので、健全な増収アップを望んでいます。善良な家族の為に！カジノ収入が増えることは損する市民がいることでは。※テレビでは94%の市民の反対とありましたが…※カジノではない(何かないですか？) ※健全な増収アップよろしくお願ひします。

・IR事業に対する市民の意見（パブリックコメント）によって決断して欲しい。横浜市HPを利用・大企業の誘致、宿泊施設の増築、観光、リゾート等の充実（但し、カジノを除外）・経済効果「大」であるが、緑多く、静かな穏やかな治安の良い観光都市を次の世代に残してあげたい。前、中田市長、横浜市財政を赤字にしました。今回のIR事業は経済効果はあるものの、治安の悪化、拝金主義、風俗秩序の乱れ、日本人の倫理観等、危惧するところ「大」なり。・ギャンブル依存症対策は重要だが、個人の問題。問題は治安、マネーロータリング等。

・市長が簡単に回答しないので、回答できる質問数が少なくなってしまっている。1問辺り回答時間を制限して回答すべきではないか。・口頭で質問したがる人がどうしても発生するので「市長の説明」→「質問状の回答」→「口頭の回答」等3部構成にしないと(口頭で質問する人の気がおさまらないのではないかと。現状では)静かにして会を聴いている人に対して公正さを欠く運営になっていると感じる。・実施方針整備計画が決まっておらず、具体的な中身がよく分からないことが分かった。より具体的な中身が決まってから、もう1度市長による説明会を18区で開いて欲しい。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。

横浜市の公務員の給与は全国でも1、2位と聞いていましたが、財政に余裕があるからと思っていました。これなら全国平均でもいいのでは…。不安になりました。エンターテインメントが増えるのは楽しみです。他都市に取られたくないですね。日本の文化、芸術を世界に広まるといいです。変なクレーマーみたいな方の対応お疲れ様です。

そもそも市長の説明会を行うが、誘致は必ずするという姿勢がいただけない。民主主義を無視し続ける安部政権と何ら変わることが無い。横浜の現状という説明で、上場企業、法人税など東京・大阪・名古屋と比べているが、地域的な事情から当然の結果である。なぜ、埼玉や千葉と比較したデータを示さないのか。やはり、この説明会方式は良くない。参加している市民は関心が高く、大半は反対派なのだから、多く質問を受け付けるべき。質問に答えたくない、答えられないのでこういう形を取らざるを得ないと思われる。※現在、日本人のカジノは禁止されている。やりたい人は外国でいくらでもできる。しかし、国内のえらい場所にはできることは外国でやるのと天と地ほどの差がある。誘致をすすめている人達はそもそもギャンブルをいうものがわかっているのか。

・フィリピンIRを実施して依存症は減ったという話は都合のいいDATAを上げているように感じた。エビデンスのあるDATAで検証を。・メリットを強調しすぎて、デメリットに対してのリスクの洗い出しは出来ているのか？気になった。ギャンブル依存症当事者の声を聞いて欲しい。パチンコが存在している状態で依存症のリスク管理ができると思えないのが本音です。カジノ場に入れなくても他のギャンブルに手を出したら意味が無いです。